

令和8年度

昭島市立玉川小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

学校教育目標	(知) 自ら学び考え判断し、協働して問題解決を図る子 (情) 自らのよさを見つめ、他者を尊重し、共によりよく生きようとする子 (意) 自らすすんで挑戦し、最後までやり遂げる子 (体) 自らすすんで心と体をきたえる子	【目指す学校像】	○生涯にわたって学び続け、自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な他者と協働して問題解決を図り、豊かな人生を切り拓き、民主的で持続可能な社会の作り手となる人間を育成する学校
		【目指す児童・生徒像】	○多様な人々と協働して問題解決をするために、主体的に物事に関わる、『チャレンジ精神』を発揮できる子の育成
		【目指す教師像】	○児童一人一人が、「学校は失敗するところ！ 教室は間違えるところ！ 授業は自分たちが主人公！ 誰一人取り残されない！」と、確信できるように働きかける教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	(知) 自ら学び考え判断し、協働して問題解決を図る子 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。	主体的・対話的で深い学びを実現する授業を工夫し、自らすすんで学習に取り組む児童を育成する。 インクルーシブ教育の推進とユニバーサルデザインに基づいた教室経営を図る。	授業づくりの基本の20項目をまとめた「玉小授業カスタンダード」に基づき、授業改善を行う。 昭島ユニバーサルデザインに基づく教室環境を整備し、言語環境の充実を図る。	4 「玉小授業カスタンダード」を20項目5割を達成した教員が60%以上	4	4 「自ら進んで調べたり、考えをまとめている児童が70%以上					
				3 「玉小授業カスタンダード」を20項目5割を達成した教員が50%以上	3	3 「自ら進んで調べたり、考えをまとめている児童が50%以上					
				2 「玉小授業カスタンダード」を20項目5割を達成した教員が40%以上	2	2 「自ら進んで調べたり、考えをまとめている児童が30%以上					
				1 「玉小授業カスタンダード」を20項目5割を達成した教員が40%未満	1	1 「自ら進んで調べたり、考えをまとめている児童が30%未満					
				4 教室環境を整備した教員が80%以上	4	4 「落ち着きのある、気持ちのよい教室であると認めている児童が70%以上					
				3 教室環境を整備した教員が70%以上	3	3 「落ち着きのある、気持ちのよい教室であると認めている児童が60%以上					
豊かな心	(情) 自らのよさを見つめ、他者を尊重し、共によりよく生きようとする子 道徳教育の充実を図り、人権尊重の精神を醸成し、共に認め高め合い、学校は楽しいと実感できる児童の育成を目指す。	道徳的諸価値について、「価値・人間・他者」理解を深め、自己の生き方を見つめ直す道徳科授業の充実を図る。 チーム玉小でアセスメントを丁寧に行い、いじめ・不登校・自殺等の未然防止、早期解決を図る。	互いを認め合う道徳授業を行い、思いやりの心をもって行動できる児童を育成する。 「玉小学級力カスタンダード」に基づき、学級経営改善を行う。	4 道徳価値を意図して道徳科授業を行っている教員が80%以上	4	4 友達のことを傷つけることを言ったり、からかったりしない児童が70%以上					
				3 道徳価値を意図して道徳科授業を行っている教員が70%以上	3	3 友達のことを傷つけることを言ったり、からかったりしない児童が50%以上					
				2 道徳価値を意図して道徳科授業を行っている教員が60%以上	2	2 友達のことを傷つけることを言ったり、からかったりしない児童が30%以上					
				1 道徳価値を意図して道徳科授業を行っている教員が60%未満	1	1 友達のことを傷つけることを言ったり、からかったりしない児童が30%未満					
				4 児童の事を毎日ほめていた教員が80%以上	4	4 「自分は学級でよさを認められていると答えた児童が80%以上					
				3 児童の事を毎日ほめていた教員が70%以上	3	3 「自分は学級でよさを認められていると答えた児童が60%以上					
健やかな体	(体) 自らすすんで心と体をきたえる子 計画的に体力向上を推進し、心身ともに健康な児童の育成を目指す。	心身ともに健康で、自己管理のできるたくましい児童の育成を目指す。 授業・休み時間を効果的に活用し、自ら楽しみながら体力向上を図る児童を育成する。	「グッドモーニング60分」の活用において、「見通し」と「振り返り」を行う。 教職員も休み時間に校庭に出て、外遊びを児童と共にを行い、共に遊び、模範を示す。	4 活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が80%以上	4	4 「グッドモーニング60分」を意図して生活している児童が70%以上					
				3 活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が60%以上	3	3 「グッドモーニング60分」を意図して生活している児童が60%以上					
				2 活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が40%以上	2	2 「グッドモーニング60分」を意図して生活している児童が50%以上					
				1 活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が40%未満	1	1 「グッドモーニング60分」を意図して生活している児童が50%未満					
				4 中休みに校庭で児童と活動した教員が70%以上	4	4 「外遊びをしている児童が70%以上					
				3 中休みに校庭で児童と活動した教員が60%以上	3	3 「外遊びをしている児童が60%以上					
輝く未来	(意) 自らすすんで挑戦し、最後までやり遂げる子 自己有用感を感じる機会を通して、自分には良いところがあると感じる子供を育成するとともに、キャリア教育を推進し、社会貢献力の育成を図る。	「昭島市民科」として、生活科・総合的な学習の時間の年間計画を立て、地域社会に貢献できる児童を育成する。 児童が主体的に取り組む活動を意図的・計画的に行い、主権者としての意識を高める。	地域人材を活用した授業を行い、地域と学校が共にWin-winの関係をつくる。 児童会・委員会・学級活動の充実を図り、主体的態度・学校を創造する態度を育成する。	4 地域人材を活用した授業を行った教員が80%以上	4	4 地域のこと分かり、地域に関心をもちようになった児童が70%以上					
				3 地域人材を活用した授業を行った教員が60%以上	3	3 地域のこと分かり、地域に関心をもちようになった児童が60%以上					
				2 地域人材を活用した授業を行った教員が40%以上	2	2 地域のこと分かり、地域に関心をもちようになった児童が50%以上					
				1 地域人材を活用した授業を行った教員が40%未満	1	1 地域のこと分かり、地域に関心をもちようになった児童が50%未満					
				4 児童が主体的に取り組む活動を企画・実践した教員が70%以上	4	4 学校や学級のために係や委員会を取り組んでいる児童が70%以上					
				3 児童が主体的に取り組む活動を企画・実践した教員が60%以上	3	3 学校や学級のために係や委員会を取り組んでいる児童が60%以上					
働き方改革	教職員が働きがいと自らの生活の充実の両立ができる働き方を目指す。	教職員からの服務規律の確保及び、働き方改革を推進する。定時退勤強化月間における残留者を減らす。	月に1回、経営支援主任とコンプライアンス担当から、働き方改革について周知する。	4 定時退勤強化月間の残留者が0%	4	4 月に40時間以上の時間外勤務を行った教員が0%					
				3 定時退勤強化月間の残留者が20%未満	3	3 月に40時間以上の時間外勤務を行った教員が10%未満					
				2 定時退勤強化月間の残留者が30%未満	2	2 月に40時間以上の時間外勤務を行った教員が20%未満					
				1 定時退勤強化月間の残留者が30%以上	1	1 月に40時間以上の時間外勤務を行った教員が20%以上					